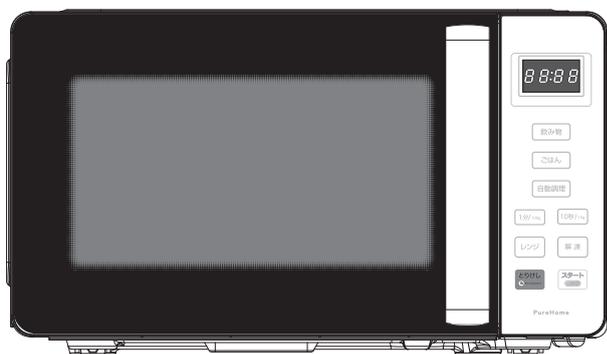


電子レンジ

もくじ

安全上のご注意	2～6
使用上のご注意	7
各部名称	8
操作パネル	9
付属品	9
容器の使用について	10
ご使用前の準備	11
基本的な使いかた	12
電源オン	12
操作を取り消す	12
加熱を一時停止する	12
加熱を停止する	12
チャイルドロック	12
使いかた [ワンタッチ]	13・14
30秒あたため	13
飲み物	14
ごはん	15
使いかた [自動調理]	16
使いかた [手動調理]	17～19
レンジ	17・18
解凍	19
加熱の目安	20
ポイント	21
お手入れ	22
故障かな?と思ったら	23
製品仕様	24
免責事項	25
アフターサービス	25
テクニカルサポートのご案内	26
保証書	裏表紙

18MX81-J6A



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 保証書に販売店名、お買い上げ日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- この取扱説明書は大切に保管して、必要なときにお読みください。
- デザインおよび仕様については改良のため予告なしに変更されることがあります。
- 本書に記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本書内のイラストや画像はイメージです。
- 本製品は日本国内専用です。 For use in Japan only.
- 発行元の許可なく本書の内容を複製、転写することを禁止します。

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになったあとはいつでも見られるところに大切に保管してください。

■図記号の例

		
注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。	禁止(してはいけない事)を示します。	行為を強制(必ずする事)したり指示する内容を告げるものです。



危険

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負うおそれが高い、差し迫った内容を示します。



分解禁止

●分解禁止

絶対に分解したり修理、改造は行わないでください。発火・感電・ケガの原因になります。修理はお買い上げの販売店またはテクニカルサポートにご相談ください。

●異常等があるときは使わない

異常、故障時には使用を中止してください。発煙・発火・感電のおそれがあります。すぐに本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはテクニカルサポートにご相談ください。



禁止

●周波数 (50Hz/60Hz) の異なる電源で使わない

製品が破損し、火災や感電の原因になります。

●吸気口・排気口や製品のすきま、庫内の開口部に異物を入れない

発火・感電・ケガの原因になります。異物が入ったときには、お買い上げの販売店またはテクニカルサポートにご相談ください。

●電源コードや電源プラグ、アース線の交換は自分でおこなわない

危険を防止するため、お買い上げの販売店またはテクニカルサポートにご相談ください。



警告

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負うことが想定される事を示します。



厳守

●電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用したり、机や家具のコンセントや延長コードを使うと、異常発熱して、発火・火災の原因になります。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全なとき、感電・発熱による火災の原因になります。

●電源プラグの刃および刃の取付面のほこりを取る

ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



禁止

●電源コードを傷つけない

重いものをのせたり、無理に曲げたり、束ねたり、引っ張ったり、加工したりすると破損して感電・発火の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

●持ち運びや収納時に電源コードを引っ張らない

火災・感電の原因になります。

安全上のご注意

 <p>アースを 接続する</p>	<ul style="list-style-type: none">●アースを必ず取り付け 故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。<ul style="list-style-type: none">■次の場合はアース工事（電気工事資格者によるD種設置工事）が法律で義務付けられています。<ul style="list-style-type: none">・湿気の多い場所 飲食店の厨房、土間、コンクリート床、酒・しょうゆ油などの醸造・貯蔵所など・水気のある場所 洗い場など水を扱うところ、水滴が飛び散るところ、地下室など結露しやすいところ
 <p>厳守</p>	<ul style="list-style-type: none">●水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する 水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。詳しくはお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">●アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には接続しない 爆発・火災の原因になります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">●調理中はそばを離れない 食材が発煙・発火することがあるので、注意してください。
 <p>厳守</p>	<ul style="list-style-type: none">●食材や飲料を加熱し過ぎない 食材が発煙・発火したり、飲料は突然沸騰して飛び散ることがあり、やけどの原因になります。少量の加熱時や油脂の多い食品・液体、繊維質の多い食材の加熱には注意してください。加熱し過ぎたときは、庫内で冷ましてから取り出してください。●膜や殻のある食材は必ず切れ目や割れ目を入れて加熱してください●蓋のある容器は蓋を外して加熱してください●卵は必ず割りほぐして加熱してください●びんや缶詰、袋入りや真空パックの食品は、耐熱容器に入れ替えて加熱してください 破裂して、けがややけどの原因になります。●ベビーフードやミルク、介護食を加熱したときは、食品の温度を確認して下さい 食品をかき混ぜたり振ったりして温度を均一にしてください。やけどの原因になります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none">●屋外や壁や家具、カーテンなどの可燃物の近くで使わない●畳やじゅうたん、テーブルクロスなどの熱に弱いものの上で使わない 火災の原因になります。●引火性のもの（ガソリン・シンナー・灯油など）、可燃性のもののそばで使わない●スプレーをかけない（整髪料、殺虫剤、潤滑油など）●油煙の舞う場所の近くで使わない 火災の原因になります。●取り扱いに不慣れな方やお子様だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない●乗ったり寄りかかったりしない 感電、やけど、けがなどの原因になります。●扉に無理な力や衝撃を加えない 変形して、電波漏れにより人体に被害を及ぼしたり、火災の原因になります。

安全上のご注意

 ぬれ手禁止	<p>●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。</p>
 水ぬれ禁止	<p>●水のかかるところや蒸気の出る機器の近くでは使わない ●水まわり、風呂場など湿気のある場所では使わない 火災や感電の原因になります。(機器例：加湿器、炊飯器、ポットなど)</p>
 電源プラグを抜く	<p>●点検やお手入れ、移動の際は、電源プラグをコンセントから抜く 感電やケガの原因になります。 ただし、使用後1分は冷却のため、電源プラグを抜かないでください。</p> <p>●異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください 発火・発煙・感電のおそれがあります。</p> <p>以下のような場合は、使用を中止し、お買い上げ販売店またはテクニカルサポートにご相談ください。</p> <p>[異常な例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ・使用中に異常な音やにおいがする。 ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ・使用中とときどき電源が切れる。 ・触れるとビリビリ電気を感じる



注意

誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負うまたは物的損害の発生が想定される事を示します。

 禁止	<p>●本体が転倒・落下した場合は、外部に損傷がなくてもそのまま使わない ●扉が損傷したときは使わない 感電や電波漏れにより、人体に被害を及ぼすおそれがあります。 点検・修理はお買い上げ販売店またはテクニカルサポートにご相談ください。</p>
	<p>●扉にもものをはさんだまま使わない 誤動作して電波漏れにより人体に被害を及ぼしたり、加熱して火災の原因になります。</p>
 電源プラグを抜く	<p>●長時間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 絶縁低下により、火災・感電の原因になります。</p>
	<p>●お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて本体が冷めてから行う 感電やけがの原因になります。</p>
	<p>●電源プラグを持って引き抜く 電源コードを持って引き抜くと、感電・ショート・発火の原因になります。</p>
	<p>●調理物から発煙したときは電源プラグを抜く 発火を防ぐため、本体が冷めてからドアを開けてください。水はかけないでください。</p>
 厳守	<p>●庫内は常にきれいにする 発火するおそれがあります。 また、庫内を損傷すると、電波漏れなど危険な状態になるおそれがあります。</p>

安全上のご注意

 加熱禁止	<p>●金属容器や金串、金属で表面加工された容器や袋は使わない 放電・火花・加熱・やけどの原因になります。 アルミホイルを使用する場合は、庫内壁面に近づけないよう注意してください。</p>
	<p>●鮮度保持剤（脱酸素剤）をいれたまま加熱しない 火災の原因になります。</p>
	<p>●庫内がカラのまま加熱しない 過熱して火災の原因になります。</p>
 接触禁止	<p>●高温になっている部分に触らない 加熱中・加熱後は、しばらくは、容器・扉・庫内などが熱くなっていることがあるので、やけどのおそれがあります。 食器を取り出すときは、ミトンやふきんなどを使用してください。</p>
	<p>●食器や食品を取り出すとき、ラップを外すときは注意する 高温になっていたり、ラップを外すときに蒸気でやけどのおそれがあります。</p>
 高温注意	<p>●飲み物の扱いに注意する 沸騰した飲み物が突然飛び出すことでやけどのおそれがあります。</p>
	<p>●乳幼児向け飲料・食品に注意する 乳幼児のやけどを防ぐため哺乳瓶や食品容器内のものを与える前に、かき混ぜたり振ったりなど適正な温度にしてください。</p>
	<p>●調理以外の用途に使わない 衣類の乾燥やふきん・テーブル拭きなどの乾燥・消毒・殺菌など、調理以外の用途に使用しない。 火災や異常動作の原因になります。</p>
 禁止	<p>●業務など家庭用以外で使わない 本製品は家庭用として設計されています。 業務など家庭用以外の用途に使用すると火災などの原因になります。</p>
	<p>●丸皿に衝撃を加えない 破損してけがの原因になります。</p>
	<p>●食材が発煙・発火した場合は、扉を開けない 食材が発火した場合は、すぐに調理を中止し、電源プラグを抜いて、炎が消えるまで扉を開けないでください。空気が流れ込み、炎が大きくなります。 また、扉に水をかけないでください。ガラス窓が割れることがあります。</p>
	<p>●使用中は目を離さない 食材をプラスチック樹脂や紙製の容器に入れて加熱しているときは、発火の可能性があるため本機から目を離さないでください。</p>
	<p>●卵（殻付き、まるごと）の調理をおこなわない 加熱後に破裂の危険があるため、卵の殻付きおよびまるごと1個の調理（ゆで卵）は、おこなわないでください。</p>

安全上のご注意

安全に設置する

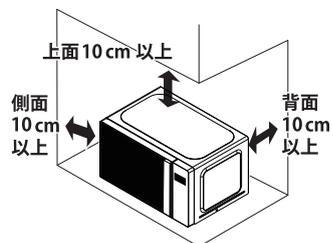


●壁や家具、カーテンなどの可燃物の近くで使わない

熱による変形・変色・火災の原因になります。
風通しが良く、水などのかからないところに設置してください。

●水平で安定した場所で使用する

強度が不十分なテーブルや傾いた場所に置くと、
落ちたり倒れたりして、けがの原因になります。



●肩より高い位置に設置しない

食材を取り出すときに不安定になり、けがややけどの原因になります。

使用上のご注意

使用上のご注意

- テレビ・ラジオ・アンテナ線などに近づけないでください**
画像や音声などが乱れる原因になります。
- Wi-Fi 機器から離してください**
製品の近くでは Wi-Fi 機器の通信性能が低下することがあります。
- 本製品は家庭用として設計されています**
業務用など家庭用以外の用途に使用すると、短期間で破損・故障の原因になります。
- 加熱中は加熱むらを抑えるためにターンテーブル（丸皿）が回ります**
回転方向は調理のたびに変わることがあります。

■廃棄について

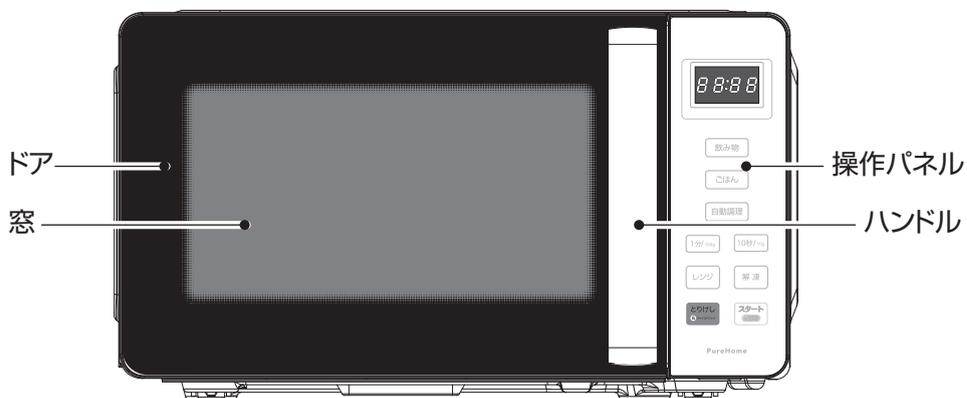
製品や梱包材の廃棄については、お住いの自治体の取り決めに従って処理してください。

■保護装置について

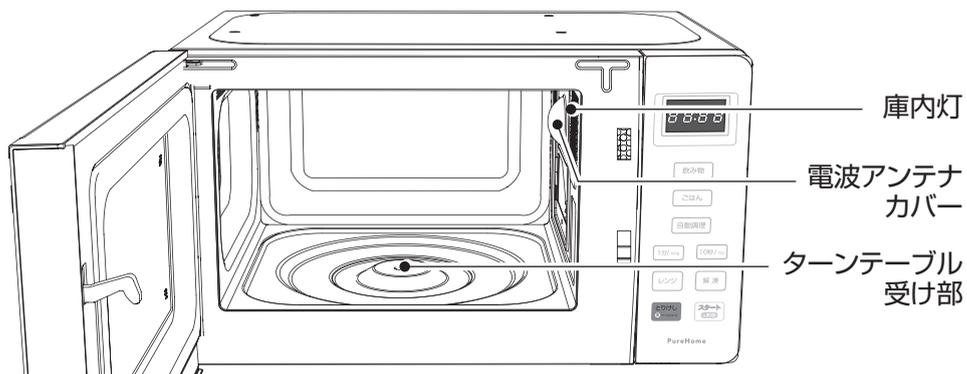
連続使用したり、水分の少ない食材を加熱したりすると、加熱による故障を防ぐための保護装置が働いて、運転が自動停止することがあります。保護装置が働いたときには、30分ほどお待ちください。保護装置が解除され再び使用できるようになります。

各部の名称

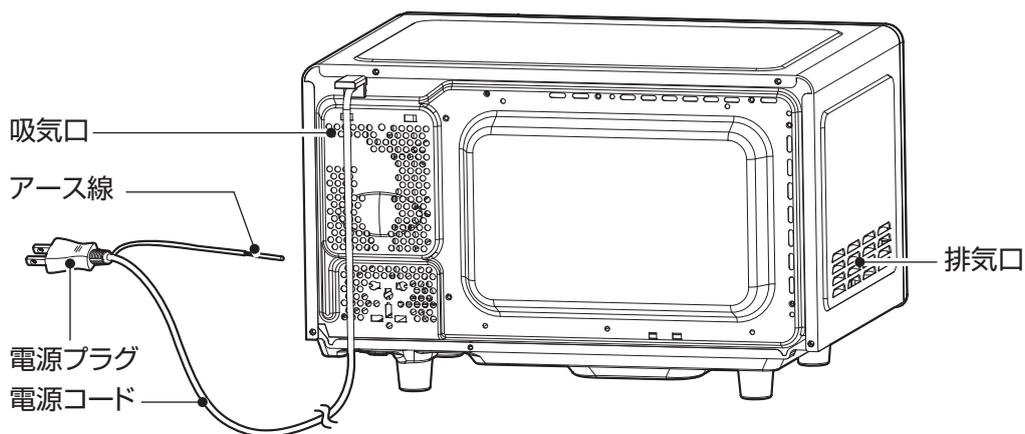
正面



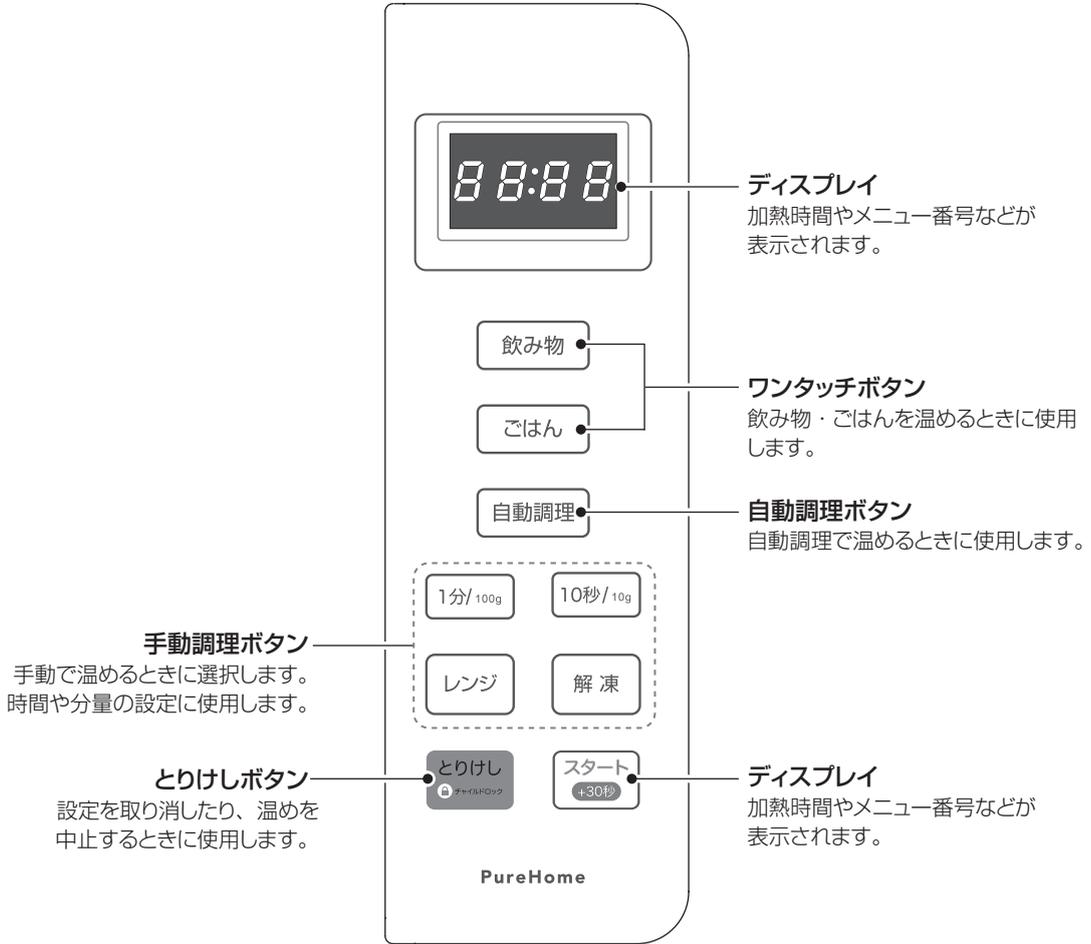
庫内



背面

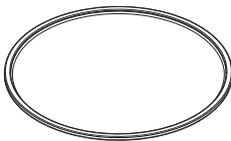


操作パネル



付属品

ターンテーブル

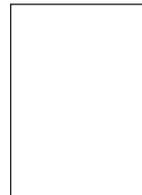


回転ローラー

ターンテーブルの下に置きます。



取扱説明書（保証書付）



容器の使用について

容器の使用について、以下の表をご参照ください。

○ 使用できます	
耐熱ガラス	●ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。
陶器・磁器	●ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。 ●金銀模様・絵柄・ひび模様のある器は、火花が出たり、傷んだりすることがあるので使えません。 ●電波で容器が熱くなるものがあります。 やけどに注意してください。
耐熱温度 140℃以上のプラスチック容器	●「電子レンジ使用可能」の表示のあるものが使えます。 ●ふたは、熱に弱いものがあるので、耐熱温度を確認してください。
耐熱温度 140℃以上のラップ	●ただし、油分の多い料理は耐熱温度より高温になるので使えません。

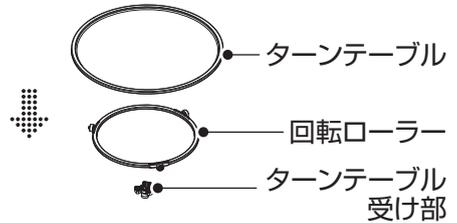
× 使用できません	
耐熱性のないガラス	●カットグラス・強化ガラスなども使えません。
漆器、木・竹・紙製品	●塗りがはがれたり、ひび割れしたりすることがあります。 ●加熱しすぎると燃えたりすることがあります。 ●釘や針金など金属を使用しているものは使えません。 ●ただし、耐熱加工されているクッキングシートなどはパッケージの記載に従って使うことができます。
耐熱温度 140℃未満のプラスチック容器・ラップ	●溶けて変形したり、割れたりすることがあります。 ●ポリエチレン・ポリスチレン・発砲スチロール・フェノール樹脂・メラミン樹脂・ユリア樹脂などは使えません。
アルミニウム・ほうろうなどの金属容器、アルミホイル	●金串、金網、金箔・銀箔のフィルムやテープ、針金の入ったものも使えません。 ●ただし、アルミホイルは解凍で部分的に使うことがあります。（庫内壁面に近づけたり、鋭利な部分を作らないようにしてください。）

ご使用前の準備

1 P6「安全に設置する」にしたがって設置してください。

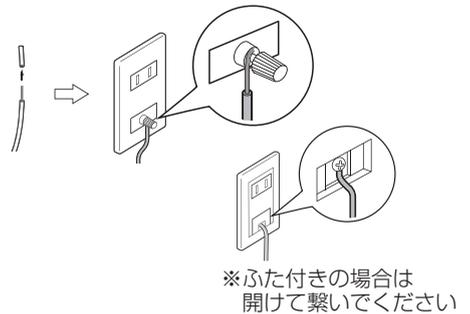
2 庫内にターンテーブルをセットします

- ・先に回転ローラーを庫内中央に置きます。
- ・ターンテーブル受け部とターンテーブル中央にある3か所の溝を合わせて、回転ローラーに載せます。

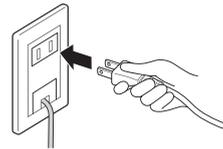


3 アース線を接続する

- アース端子付きコンセントがある場合
 - ・アース線先端の絶縁被覆を抜き取り、導線部分をアース端子に差し込んで固定します。
- アース端子付きコンセントがない場合
販売店または電気工事店に相談してください。



4 電源プラグをコンセントに差し込む



基本的な使いかた

電源オン

- ・電源プラグをコンセントに入れると電源オンになります。
- ・ディスプレイに「0」が表示されます。
- ・ドアを開くと庫内灯が点灯します。



ドアを閉じてから何も操作をしないと、約2分後に前の操作が取り消されます。

操作を取り消す

- ・操作中に  【とりけし】 ボタンを押すと、操作が取り消されて元の状態に戻ります。



操作をしない状態が約2分間続くと、それまでの操作が取り消されます。

加熱を一時停止する

- ・加熱中に  【とりけし】 ボタンを押すと、加熱は一時停止します。  【スタート】 を押すと加熱が再開します。

加熱を停止する

- ・一時停止中に  【とりけし】 ボタンを押すと、加熱は停止して元の状態に戻ります。

チャイルドロック

- ・子供のいたずらや事故を防ぐために、チャイルドロックをかけることができます。
- ・  【とりけし】 ボタンを3秒程度長押しをします。
- ・チャイルドロックがかかるとディスプレイに「Loc」と表示されます。
- ・再度、  【とりけし】 ボタンを3秒程度長押しをすると、チャイルドロックが解除されます。



使いかた【ワンタッチ】

30 秒あたため

1 食品を入れてドアを閉じます

- ・ ドアを開くと庫内灯が点灯します。
- ・ 食品を耐熱性の容器に入れて庫内中央付近に置きます。



2 【スタート】 ボタンを押します

- ・ 500W（60Hz 地域は 650W）で 30 秒間の加熱を開始します。
- ・ ディスプレイに残り時間が表示されます。
- ・  を押すごとに 30 秒ずつ加熱時間が延長されます。
- ・ 加熱中に  を押すと、加熱は一時停止します。
- ・  を押すと、加熱を再開します。
- ・ 一時停止中に  を押すと、元の状態に戻ります。



3 できあがり

- ・ 加熱が終了すると、「ピーピーピー」とブザーでお知らせします。
- ・ 庫内灯が消灯します。
- ・ ディスプレイに「End」が点滅します。
- ・ ドアを開けて食品を取り出してください。



※食品を取り出さないと、約 3 分後に再度ブザーが鳴ります。



- 加熱中や加熱直後は窓や庫内が熱くなるため、やけどに注意してください。
- 加熱後は容器が熱くなるため、ミトンなどを使用して取り出してください。

使いかた【ワンタッチ】

飲み物

1 飲み物を入れてドアを閉じます

- ・ ドアを開くと庫内灯が点灯します。
- ・ 飲み物を耐熱性の容器に入れて庫内中央付近に置きます。



2 飲み物 【飲み物】 ボタンを押します

- ・ 1杯あたためる場合は、飲み物 を1回押します。「1」と表示されます。
- ・ 2杯あたためる場合は、飲み物 を2回押します。「2」と表示されます。
- ・ 操作中に とりけし を押すと、加熱は一時停止します。



3 スタート 【スタート】 ボタンを押します

- ・ 加熱が開始されて残り時間が表示されます。
 - ・ 加熱中に とりけし を押すと、加熱は一時停止します。
- ※ スタート を押すと、加熱が再開されます。
- ※ 一時停止中に とりけし を押すと、元の状態に戻ります。



4 できあがり

- ・ 加熱が終了すると、「ピーピーピー」とブザーでお知らせします。
- ・ 庫内灯が消灯します。
- ・ ディスプレイに「End」が点滅します。
- ・ ドアを開けて飲み物を取り出してください。

※飲み物を取り出さないと、約3分後に再度ブザーが鳴ります。



- 加熱中や加熱直後は窓や庫内が熱くなるため、やけどに注意してください。
- 加熱後は容器が熱くなるため、ミトンなどを使用して取り出してください。

使いかた【ワンタッチ】

ごはん

1 ごはんを入れてドアを閉じます

- ・ ドアを開くと庫内灯が点灯します。
- ・ ごはんを耐熱性の容器に入れて庫内中央付近に置きます。



- ・ ごはんをあたためるときはラップをしないでください。
- ・ かための場合は水を少しかけてください。

2 ごはん 【ごはん】 ボタンを押します

- ・ 「150」と表示されます。
- ・ 操作中に  【とりけし】 を押すと、元の状態に戻ります。



3 スタート 【スタート】 ボタンを押します

- ・ 加熱が開始されて残り時間が表示されます。
- ・ 加熱中に  【とりけし】 を押すと、加熱は一時停止します。
- ※  を押すと、加熱が再開されます。
- ※ 一時停止中に  を押すと、元の状態に戻ります。



4 できあがり

- ・ 加熱が終了すると、「ピーピーピー」とブザーでお知らせします。
- ・ 庫内灯が消灯します。
- ・ ディスプレイに「End」が点滅します。
- ・ ドアを開けてごはんを取り出してください。
- ※ ごはんを取り出さないと、約3分後に再度ブザーが鳴ります。



注意

- 加熱中や加熱直後は窓や庫内が熱くなるため、やけどに注意してください。
- 加熱後は容器が熱くなるため、ミトンなどを使用して取り出してください。

使いかた【ワンタッチ】

自動調理

1 食品を入れてドアを閉じます

- ・ ドアを開くと庫内灯が点灯します。
- ・ 食品を耐熱性の容器に入れて庫内中央付近に置きます。



2 自動調理【自動調理】 ボタンを押します

- ・ 「A-01」と表示され、自動調理 ボタンを押すごとに「A-02」から「A-05」まで追加できます。
- ・ 右の表をメニューの参考にしてください。
- ・ 操作中に とりけし ボタンを押すと、元の状態に戻ります。



表示	メニュー
A-01	弁当 (約 400g)
A-02	パスタ (約 100g)
A-03	冷凍ピザ (約 125g)
A-04	冷凍チャーハン (約 250g)
A-05	冷凍肉まん・あんまん (約 85g)

3 スタート【スタート】 ボタンを押します

- ・ 加熱が開始されて残り時間が表示されます。
- ・ 加熱中に とりけし ボタンを押すと、加熱は一時停止します。
- ※ スタート ボタンを押すと、加熱が再開されます。
- ※ 一時停止中に とりけし ボタンを押すと、元の状態に戻ります。



4 できあがり

- ・ 加熱が終了すると、「ピーピーピー」とブザーでお知らせします。
- ・ 庫内灯が消灯します。
- ・ ディスプレイに「End」が点滅します。
- ・ ドアを開けて食品を取り出してください。
- ・ 加熱が足りないときは、様子を見ながら加熱を追加してください。
- ※ 食品を取り出さないと、約 3 分後に再度ブザーが鳴ります。



- 加熱中や加熱直後は窓や庫内が熱くなるため、やけどに注意してください。
- 加熱後は容器が熱くなるため、ミトンなどを使用して取り出してください。

使いかた【手動調理】

レンジ（手動で出力と時間を設定して加熱します）

1 食品を入れてドアを閉じます

- ・ ドアを開くと庫内灯が点灯します。
- ・ 食品を耐熱性の容器に入れて庫内中央付近に置きます。



- ・ 量が多いときは、少量ずつに分けて加熱してください。
- ・ ごはんやカレーなどは、平たく均一に 1 人前ずつ冷凍すると上手にあたためることができます。
- ・ ラップの使いかたについては、P19・20 をご参照ください。

2 レンジ 【レンジ】 ボタンを押します

- ・ **レンジ** を押すごとに出力が切り換わります。

50Hz の電源周波数で使用している場合

500W → 200W（解凍）

60Hz の電源周波数で使用している場合

650W → 500W → 200W（解凍）

- ・ 操作中に **とりけし** を押すと、元の状態に戻ります。



3 1分/100g と 10秒/10g ボタンで時間を設定します

- ・ 最大 20 分まで設定できます。



4 スタート 【スタート】 ボタンを押します

- ・ 加熱が開始されて残り時間が表示されます。
- ・ 加熱中に **とりけし** を押すと、加熱は一時停止します。
- ※ **スタート** を押すと、加熱が再開されます。
- ※ 一時停止中に **とりけし** を押すと、元の状態に戻ります。



使いかた【手動調理】

レンジ（手動で出力と時間を設定して加熱します）

5 できあがり

- ・加熱が終了すると、「ピーピーピー」とブザーでお知らせします。
- ・庫内灯が消灯します。
- ・ディスプレイに「End」が点滅します。
- ・ドアを開けて食品を取り出してください。

※食品を取り出さないと、約3分後に再度ブザーが鳴ります。



- 加熱中や加熱直後は窓や庫内が熱くなるため、やけどに注意してください。
- 加熱後は容器が熱くなるため、ミトンなどを使用して取り出してください。

使いかた【手動調理】

解凍

1 食品を入れてドアを閉じます

- ・ ドアを開くと庫内灯が点灯します。
- ・ 食品を耐熱性の容器に入れて庫内中央付近に置きます。

2 【解凍】 ボタンを押します

- ・ 「100」が表示されます。
- ・ 操作中に  【とりけし】 を押すと、元の状態に戻ります。



3 と ボタンでg(グラム)を設定します

- ・ 100g ~ 1500g まで設定できます。



4 【スタート】 ボタンを押します

- ・ 加熱が開始されて残り時間が表示されます。
- ・ 加熱中に  を押すと、加熱は一時停止します。
- ※  を押すと、加熱が再開されます。
- ※ 一時停止中に  を押すと、元の状態に戻ります。



5 できあがり

- ・ 加熱が終了すると、「ピーピーピー」とブザーでお知らせします。
- ・ 庫内灯が消灯します。
- ・ ディスプレイに「End」が点滅します。
- ・ ドアを開けて食品を取り出してください。
- ※ 食品を取り出さないと、約3分後に再度ブザーが鳴ります。



注意

- 加熱中や加熱直後は窓や庫内が熱くなるため、やけどに注意してください。
- 加熱後は容器が熱くなるため、ミトンなどを使用して取り出してください。

使いかた【手動調理】

加熱の目安

あたため 500Wで加熱する場合の目安です。

食品・食材	分量	ラップ	加熱時間	メモ
焼きとり	6本 (150g)	—	約1分20秒	照りを出すため、先にたれを塗る
ピラフ (冷凍)	1人前 (250g)	○	約4分30秒	あらかじめ、ほぐしておく
ごはん (冷凍)	1杯 (150g)	○	約3分	
てんぷら・フライ	1人前 (150g)	—	約1分	キッチンペーパーやてんぷら敷き紙の上に、重ならないように並べる
 注意 ● いかは、はじけることがあるので加熱時間は控えめにしてください。				
フライ (冷凍)	4個 (100g)	—	約1分30秒	皿に並べる
焼きそば・スパゲティ	1人前 (200g)	—	約2分	加熱後かき混ぜる ぱさついているときはサラダ油かバターを少し混ぜる
ハンバーグ	1個 (80g)	—	約1分30秒	
ハンバーグ (冷凍)	1個 (80g)	○	約3分	加熱後、2～3分ラップをしたまま蒸らす
焼きおにぎり (冷凍)	1個 (80g)	○	約1分40秒	
おにぎり	1個 (80g)	—	約1分	
まんじゅう	1個 (65g)	—	約20秒	あんが熱くなるので、控えめに加熱する
肉まん・あんまん	1個 (110g)	○	約40秒 (冷凍品は約1分～1分30秒)	底の紙を取って、さっと水にくぐらせ、1個ずつゆったりとラップに包む
 注意 ● あんまんは、先にあんが熱くなり、3分以上 (冷凍品は4分以上) 加熱すると発煙・発火のおそれがあります。				
しゅうまい (冷凍)	1袋 (230g)	○	約4分30秒	両面に水をふりかける
カレー・シチュー	1人前 (200g)	○	約2分	加熱後かき混ぜる
煮もの	1人前 (200g)	○	約2分	
丼もの	1人前 (350g)	○	約2分30秒	
みそ汁	1杯 (150g)	○	約1分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
牛乳 (冷蔵)	1杯 (200mL)	—	約2分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
酒 (常温)	1本 (180mL)	—	約1分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
茶わん蒸しのあたため	1個	—	約1分～1分30秒	様子を見ながら加熱する
ロールパンのあたため	2個 (80g)	—	約20秒	時間がたつと固くなるので、食べる直前に加熱する
今川焼き (冷凍)	1個 (90g)	○	約1分30秒	
ミックスベジタブル (冷凍)	100g	○	約2分30秒	
 注意 ● 小さく切ったにんじんなどを少量だけ加熱すると火花が出ることがあります。100gより少ないときは、大きめの容器に野菜が浸るくらいの水を入れ、ラップをして加熱してください。(にんじん50g+水50mLで約2分)				
里いも (冷凍)	300g	—	約10分	

※ レトルト食品などで500Wが推奨されている場合は、レンジボタンで500Wを選んでください。

使いかた【手動調理】

ポイント

■ 解凍のコツ

- ラップをしたまま耐熱性の容器に入れてください。または、ラップを外し、発泡スチロールのトレーに載せたまま庫内中央に置いてください。
 - 食品は2cm以内に厚さをそろえてください。
 - 解凍しかかっている食品は仕上がりにむらが出て、一部が煮えてしまうことがあります。解凍する直前まで冷凍庫から出さないでください。
 - 形状、肉質、冷凍状態などによっては、部分的に煮えたり変色したりする場合があります。
- ※少量（100g未満）の食品・食材は、煮えや変色のおそれがあるので、解凍はできません。



注意

●発泡スチロールのトレーは熱で溶けることがあるので、加熱のしすぎに注意してください。

■ ゆで野菜（葉野菜・根菜）のコツ

- 食材は3cm以内に厚さをそろえてください。
 - 食品は耐熱性の容器にできるだけ重ならないように並べ、ラップをして、庫内中央に置いてください。
- ※油分を含む食材を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えるおそれがあるので注意してください。



注意

●少量の野菜を加熱すると、火花が出たり、焦げたりすることがあります。100gより少ないときは、手動メニューの「レンジ加熱の目安」にしたがってください。（→P21）

レンジ 500Wで加熱する場合の目安です。

食材	分量	ラップ	加熱時間	メモ
ほうれん草	200g	○	約2分	葉と茎を交互に重ねてラップに包む
にんじん	200g	○	約6分	用途に合わせて切り、容器に入れて浸るくらいの水を加え、ふたかラップをする
グリーンアスパラガス	200g	○	約2分30秒	根元の固い皮を取る
キャベツ・白菜	200g	○	約2分30秒	太い芯はあらかじめそいでおく
ブロッコリー	200g	○	約2分30秒	小房に分け、あらかじめ食塩水につけておく
じゃがいも／さつまいも	150g	○	約3分	丸ごと加熱するときは、なるべく庫内中央に置く
だいこん	200g	○	約5分	大きさをそろえる

■ ラップの使いかた

ラップをするもの

- 煮もの、蒸しもの、汁もの、調理済み冷凍食品全般
- しっとり仕上げたい場合
- とろみのあるスープなど、はじけるおそれのあるもの

ラップをしないもの

- ごはんもの（冷凍ごはんは除く）、揚げもの、焼きもの、炒めものなどで、水分を飛ばし気味にしたい場合
- ラップは容器をゆったりとおおい、食品・食材に沿わせます。余裕がないと破れることがあります。
- 油分の多い食品を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えることがあるので注意してください。



警告

●繊維質の多い食材は、発煙・発火することがあります。ラップをする、加熱しすぎないなど、注意して調理してください。



注意

●加熱時間は目安であり、分量や調理状態により異なります。必要以上に加熱すると、発煙・発火の原因になるので注意してください。

お手入れ

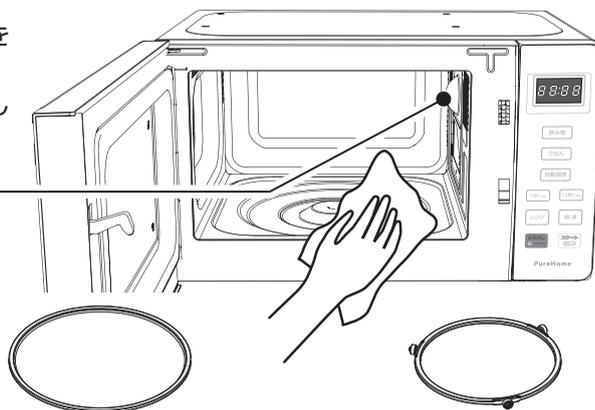


- 必ず電源プラグを抜いて、本体が冷めてからおこなってください
・やけどのおそれがあります
- 食材の残りや汚れが残ったまま放置しないでください
・火災の原因になります
- 本体の丸洗いはしないでください
・故障の原因になります
- ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、シンナーなどは使わないでください
・傷・腐食・変色の原因になります

本体・庫内

薄めた台所用中性洗剤をしみこませた柔らかい布を固くしぼって拭いてください。
庫内は、ターンテーブルと回転ローラーを取り出してからおこなってください。

電波アンテナ
カバー



電波アンテナカバーの汚れは必ず拭き取ってください。
汚れを残したままでは火災の原因になります。

ターンテーブル

薄めた台所用中性洗剤で洗って、水で流してください。
洗った後は、よく乾かしてください。



故障かな？と思ったら

動作に問題があるときは、以下の項目をチェックしてください。
該当する項目がない場合、または試しても改善しない場合は、テクニカルサポートにご相談ください。
ご自身による分解や修理などはおこなわないでください。

状態	想定される原因と対応
●扉を開けても電源が入らない	●コンセントに電源プラグが正しく差し込まれていない ⇒電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください ●電源ブレーカーが入っていない ⇒安全を確認のうえ、電源ブレーカーを入れてください。
●加熱中に電源が切れる (ブレーカーが切れる)	●使用できる電気の量を超えている ⇒他の電気製品のスイッチを切る。または、別のブレーカーに接続するなどして、回路の容量を超えないようにしてください。
●動作しない	●扉がしっかり閉まっていない ⇒扉をしっかりと閉めてください。
●加熱中に停止する	●保護装置が働いた(連続使用したり、水分の少ない食材を加熱したりすると、保護装置が働く) ⇒保護装置が復帰するまで、約30分お待ちください。
●食品があたたまらない	●食品がアルミホイルなどでおおわれている ⇒食品をアルミホイルなどでおおわないでください。
●加熱中に「ブーン」という音が大きくなったり小さくなったりする	●加熱をコントロールしている ⇒故障ではありません。そのまま使用してください。
●加熱中に「カチッ」という音がする	●加熱をコントロールしている ⇒故障ではありません。そのまま使用してください。
●火花が出る	●金や銀の細工がある容器を使用している ⇒金や銀の細工がある容器は使用しないでください。 ●庫内に食品かすなどが付着している ⇒庫内壁面をお手入れしてください。
●加熱中、扉に水滴がついたり落ちたりする	●食品からでた水蒸気が扉に結露する ⇒ふきんで拭きとってください。
●ターンテーブルが回転しない	●回転ローラー、ターンテーブルが正しくセットされていない ⇒回転ローラー、ターンテーブルを正しくセットしてください。
●ターンテーブルの回転方向が変わる	●加熱開始のタイミングにより、ターンテーブルは右または左に回転する ⇒故障ではありません。

製品仕様

製品名	電子レンジ
品番	18MX81-J6A
電圧	AC100V
定格周波数	50Hz / 60Hz
定格消費電力	50Hz: 950W / 60Hz: 1150W
定格高周波出力	50Hz: 500W、200W相当 60Hz: 650W、500W、200W相当
タイマー	20分
外形寸法	幅451 × 奥行346 × 高さ258 mm
庫内有効寸法	幅297 × 奥行296 × 高さ205 mm
ターンテーブル直径	245mm
電源コード長	0.9m
庫内総容量	約18L
製品質量	10.9kg
付属品	ターンテーブル、回転ローラー、取扱説明書(保証書付)

※庫内総容量とは、JISの判定基準にもとづき算出された容量です。

※本製品仕様・外観は、製品改善・向上のため予告なく変更する場合がございます。

※本体以外の付属品は、消耗品となります。

消耗品の紛失・交換は、テクニカルサポートへお問い合わせください。(有料)

※本製品は日本国内専用です。

※本製品は一般家庭専用です。

免責事項

- ※ 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ※ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ※ 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- ※ 弊社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。

アフターサービス

- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 万一、本体を落としたり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)
- 高温に対するご注意：直射日光の当たるところや暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。
- 保証書：本製品には保証書が付いています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいたあと、大切に保管してください。
保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 修理を依頼するとき：保証期間中は商品に保証書と販売証明書（コピー可）を添えて弊社テクニカルサポートまたはお買上げの販売店にご持参ください。
保証書の記載内容により無償修理いたします。
保証期間が過ぎているときは弊社テクニカルサポートまたはお買上げの販売店にご相談ください。
- 補修用性能部品の保有期間：この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
 - 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - ※ 流通在庫の関係上、期間内でもお届けできない場合があります。
- アフターサービスについてご不明の場合には、弊社テクニカルサポートまたはお買上げの販売店にお問い合わせください。

テクニカルサポートのご案内

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	SCEL テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	050-3645-3921
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	04-2937-3566 (24 時間受付)
修理品等送り先の住所	〒173-0025東京都板橋区熊野町33-1-301 SCELサポート係
ホームページ	https://scel.jp/sp/
お問合せ専用窓口 【パソコン、スマートフォンなど でお問い合わせができます】 (24時間受付)	弊社ホームページからのお問い合わせは 迅速に対応可能です。 ぜひこちらからお問合せをお願いいたし ます。 ●お問合せ専用 QRコード ※スマートフォン などをご利用く ださい  【お問合せ先】 https://scel.jp/sp/con/ またはメールアドレス css@scel.jp

- ・故障やご使用上のご質問は、弊社ホームページにあるサポート「お問合わせ」やFAXにいただくか、テクニカルサポートダイヤルへお電話でお問合わせください。
- ・お問合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社テクニカルサポート窓口へお問合わせください。

MEMO

保証書

製品名：電子レンジ		品番：18MX81-J6A	
お客様	お名前		
	ご住所 〒 [] [] [] - [] [] [] []		
	電話番号		
お買上げ日		販売店名・住所	
年 月 日			
保証期間		電話	
お買上げ日から 本体 1 年間			

本保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記載のない場合は販売証明書(レシート、領収書など)を必ず保管してください。

●お客様へ

お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及び安全点検活動のために内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などでお買上げ販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社テクニカルサポートにご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
(ロ)お買上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
(ホ)本書のご掲示または販売証明書(レシート、領収書など)がない場合。
(ヘ)本書の記載内容のお客様で字句を書き換えられた場合。
(ト)譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社テクニカルサポートにお問合せください。

■ 輸入販売元： 頂豊株式会社
■ 修理品の送り先： 〒173-0025
東京都板橋区熊野町 33-1-301
SCEL 修理・返品センター宛て